

令和6年度秋季リーグ戦

試合詳細

2回戦 第1試合

京大1 - 14関学

【10月20日(日) わかさスタジアム京都 試合開始10:28 終了12:55 試合時間 2時間27分】
[球審] 土屋(関大OB) [一塁審] 木村(立命OB) [二塁審] 境(近大OB) [三塁審] 原田(同大4年生)

勝利投手：古川 (2勝0敗)

敗戦投手：米倉 (1勝4敗)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
京大	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
関学	0	0	4	1	3	4	0	2	x	14

<戦評>

投打の噛み合った関学が勝利し、優勝に王手をかけた。

関学は3回、両井 (4・履正社) の中前安打などで無死一、二塁の好機を作ると、杉本 (3・関大北陽) の左前適時打で先制する。さらに四球で一死満塁とすると、福谷 (2・社) の右前適時打で1点追加する。その後山本晃 (3・明豊) の犠飛や坂口 (4・大崎) の左前適時打でこの回4点を獲得した。

4回には、馬場(4・鶴岡東) の左中間適時二塁打で1点を追加した。

続く5回、四球と内野安打で無死満塁とし、内野ゴロの間と、両井の右越適時二塁打で計3点を追加した。

大差で迎えた8回、両井と高嶋(3・智辯和歌山)の適時打で2点追加し、試合を決めた。

投げては、古川 (4・平田) が7回無失点の好投を見せ、チームに流れを引き寄せた。

京大は投手陣が粘りきることができず、敗戦を喫した。

	関学	京大
投手	古川、登尾、森田	米倉、松尾、中井、安田
捕手	永谷、住本	水野
本塁打		
三塁打		
二塁打	馬場、両井2、永谷、武田	坪井
犠打	小川、山本晃	
併殺	1	1
残塁	12	6
盗塁	杉本、渡部2	平山、佐々木
失策		
暴投	森田	
捕逸	住本	

関学

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[9]	両井	(4 履正社)	5	3	3	0	1
[4]	小川	(4 筑陽学園)	2	0	1	0	2
R46	深田	(3 社)	0	0	0	0	1
[8]7	杉本	(3 関大北陽)	5	2	2	0	1
[3]	馬場	(4 鶴岡東)	4	2	1	2	1
3	高嶋	(3 智辯和歌山)	1	1	1	0	0
[6]	福谷宇	(2 社)	5	1	1	0	0
4	高山	(2 東播磨)	1	0	0	0	0
[7]	山本晃	(3 明豊)	1	0	1	0	1
R8	渡部	(1 東播磨)	1	0	0	0	1
[5]	坂口	(4 大崎)	1	1	1	0	3
H	田中剛	(4 社)	1	0	0	0	0
5	山畑	(4 健大高崎)	0	0	0	0	0
[2]	永谷	(4 広陵)	3	2	2	0	1
2	住本	(4 三木)	1	0	0	0	0
[1]	古川	(4 平田)	3	1	1	0	1
1	登尾	(4 新居浜西)	0	0	0	0	0
H	武田	(4 報徳学園)	1	1	0	0	0
1	森田	(4 初芝橋本)	0	0	0	0	0
	計		35	14	14	2	13

回 球数 打者 安振球責

古川	7	95	25	3	3	2	0
登尾	1	14	5	3	0	0	0
森田	1	19	4	0	3	1	0
計	9	128	34	6	6	3	0

京大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[6]	細見	(3 天王寺)	4	1	1	1	0
4	藤巻	(1 湘南)	0	0	0	0	0
[5]	坪井	(3 市川)	2	1	0	0	1
H6	渡辺	(1 県立船橋)	1	0	0	0	0
[3]	平山	(4 東筑)	4	1	0	1	0
[2]	水野	(4 高松)	3	0	0	0	0
H	中村	(4 明和)	0	0	0	0	1
[9]	西村	(4 金沢泉丘)	3	0	0	0	0
1	安田	(4 洛星)	1	0	0	1	0
[8]	山本	(3 藤島)	2	0	0	0	0
H	小城	(4 神戸)	1	1	0	0	0

R8	佐々木	(2 県立船橋)	1	0	0	1	0
[4]5	中嶋	(4 金沢泉丘)	4	0	0	1	0
[7]	庄	(4 川越)	2	0	0	0	0
H7	中路	(4 西京)	1	1	0	0	0
[1]	米倉	(3 洛星)	1	0	0	1	0
1	松尾	(3 福岡)	0	0	0	0	0
H19	中井	(3 長田)	1	1	0	0	1
	計		31	6	1	6	3

	回	球数	打者	安	振	球	責
米倉	2 ² / ₃	65	16	5	1	3	4
松尾	2 ¹ / ₃	43	14	3	0	4	4
中井	1	35	10	3	1	4	4
安田	2	31	10	3	0	2	2
計	8	174	50	14	2	13	14

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6